

企業 Companies Interview インタビュー



苫小牧工水 北海道の工業用水を使っています。

トヨタ自動車北海道株式会社 様

トヨタ自動車北海道株式会社様は、平成3年(1991年)に「トヨタの北の拠点」として設立され、翌年から苫小牧市での生産を開始しました。

駆動ユニットの生産技術開発及び製造の拠点として、国内外の車両工場へ製品を供給し、北海道から世界へ、低燃費かつ走りの楽しさを追求したクルマづくりを発信されてきました。

新たな「令和」時代のモビリティ社会実現に向け、CVT(無段変速機)やオートマチックトランスミッションに加えて、ハイブリッド車などの電動化ユニットにも注力されています。



代表取締役社長
北條 康夫様

Q 工業用水は、どのような工程で使われていますか。

- A** 主に下記の工程で使用しています。
- ・ 機械部品、熱処理部品などの洗浄工程
 - ・ 切削加工の冷却、潤滑工程
 - ・ コンプレッサ、ガスエンジン、機械設備の冷却工程
 - ・ 蒸気ボイラへの給水、暖房用温水 など



生産工程 熱処理の様子



Q 工業用水を使用するメリットについて教えてください。

- A** 弊社では生産やボイラなどで大量の水を使用しますが、キレイで安価な工業用水を大量に受けることができます。
- 更に、一時的な増量等にも柔軟に対応可能な点にメリットを感じています。

Q 最後に苫小牧地域の魅力などについてご紹介ください。

- A** 苫小牧市は、太平洋・樽前山・ウトナイ湖等の自然に囲まれ、夏は冷涼、冬は道内でも降雪量が少なく、一年を通じて過ごしやすい地域です。

JR や高速道路・苫小牧港・新千歳空港等の陸・海・空の交通網が揃い、人の移動だけでなく物流拠点としても恵まれた環境にあります。

昨年には、苫小牧中央インターチェンジがオープンし、道外だけでなく道内各地へのアクセスがより便利になりました。